

公益社団法人 地盤工学会

平成 24 年度 第 5 回

会 員 ・ 支 部 部 会

議 事 録

日 時 : 平成 25 年 1 月 18 日 (金) 14 : 00 ~ 17 : 00		会 場 : 地盤工学会 3 階会議室			
理 事 会 員 ・ 支 部 部 長 東 畑 郁 生 ○					
理 事 木 寺 佐 和 記 (会 員 ・ 支 部 担 当)	○	理 事 桑 野 玲 子 (男 女 共 同 参 画 ・ ガ イ バ ン ティ (委) 委 員 長)	×	理 事 岸 田 隆 夫 (技 術 普 及 委 員 会 委 員 長)	○
部 員 規 矩 大 義 (継 続 教 育 シ ス テ ム 委 員 会 委 員 長)	○	部 員 中 村 晋 (本 部 支 部 活 動 活 性 化 (委) 委 員 長)	×	部 員 須 賀 幸 一 (支 部 活 動 情 報 の 収 集 配 信 W G リ ー ガ ー)	○
部 員 今 村 雅 弘 (支 部 活 動 情 報 の 収 集 配 信 W G リ ー ガ ー)	○	部 員 石 井 裕 泰 (学 会 B C P 検 討 W G リ ー ガ ー)	○	部 員 渦 岡 良 介 (会 員 デ ー タ ベ ー ス 管 理 シ ス テ ム 改 善 W G リ ー ガ ー)	×
部 員 遠 藤 一 郎 (支 部 活 動 情 報 の 収 集 配 信 W G サ ブ リ ー ガ ー)	○	部 員 原 田 克 之 (会 員 デ ー タ ベ ー ス 管 理 シ ス テ ム 改 善 W G サ ブ リ ー ガ ー)	○	部 員 渡 邊 康 司 (技 術 普 及 委 員 会 幹 事)	○
事 務 局 : 長 尾、地 主、廣 松					

〔前回議事録の確認〕

1. 前回議事録の確認 (H2411/6) (担当:規矩部員) [別紙-1] pp. 1-2
 ・東畑部長より説明があり、議事録は承認された。

〔審議事項〕

1. 平成 25 年度事業方針・計画案ならびに予算案 [別紙-2] pp. 3-13

1) 平成 25 年度事業計画「まえぶん」

- ・事務局より説明がなされ、加えて「地盤品質判定士」資格制度の確立にむけた推進を行う旨の文章を追加することが提案、承認された。
- ・東畑部長から、あわせて「宅地の地盤判定に関する講習会」を計画する旨の提案がなされた。

2) 平成 25 年度会員・支部部関連第三次予算案

- ・2 次予算へのコメント及び回答について、事務局より説明がなされた。

①各講習会の収支については、最小参加人数などの配慮はするが、参加者が少なくても開催すべき講習会もあり、年間トータルで収支のバランスをとることとする

②経費削減対策としては、①講師の交通費のウェイトが高いことより、遠方の講師への適切な配員や事務局の講習会運営補助などで約 30 万円の経費削減、②講師謝礼金の一部見直し（一般講習会の講師 A : 講演時間 60 分まで 10 分ごとに 2500 円→2000 円、60 分を超えると 10 分ごとに 2000 円→1500 円、計算演習等講習会の講師 B : 時間 10000 円→8000 円など）で約 60 万円の経費削減に取りくむ。

③講習会におけるアンケート入力費（1 件 10500 円@40 件=420000 円）は現時点では必要経費であるが、順次、省力化できる方法（例えば MR アンケートなど）を試行的に実施し、内製化に取りくむ。

- ・東畑部長より、H25 年度の会員支部部会について、部会は 2 回（東京、富山）とし、その他はメール審議とする。第 1 回を東京で、第 2 回を 7/26（金）富山（全国大会）で開催し、宿泊費等を支給する旨の説明がなされた。
- ・またダイバーシティ委員会についても、H25 年度上期（春～夏）に集中して活動することにより、会議回数を削減（6 回→4 回）することとし、桑野委員長にも了解をえたとの説明がなされた。
- ・会員支部部としては、それなりの予算削減を進めているが、三次予算全体はまだ削減が必要である。会員の急激な増加が見込めない現状では、講習会などの収入を増やすことが重要な取り組みとなる。以上の対策を持って H25 年度の会員支部部第三次予算案として理事会に諮る。

2. 「地盤工学会謝金支給規程」の変更 [別紙-3] pp. 15

- ・第三次予算案②にあわせて討議がなされ、変更案は承認された。

3. 平成 24 年度本部支部懇談会 (H24/11/30) 議事録(案)の確認 [別紙-4] pp. 17-20

- ・東畑部長から説明がなされ、異議なく承認された。

4. 来年度以降のダイバーシティ減免の継続の可否

[別紙-5] pp. 21-24

- ・ダイバーシティ促進のための会費減免に関するアンケートの結果が紹介された。
 - ・アンケート対象者 104 人のうち、「減免措置がなかったら会員にならなかった」と 36 人 (35%) が回答していることより、会員数の維持については一定の効果があったと判断される。
 - ・ただし、「減免条件に該当しなくなったら会員はやめようと思っている」と 33 人 (32%) が回答していることより、継続して動向を調査する必要があるとともに、会員のメリットを実感してもらう努力が必要である。
 - ・減免措置の効果については、たとえば若手を対象とした場合でも、学生会員終了時、若手会員終了時の会員動向を見極める必要があり、長期的な効果の検証が必要ではないかとの意見 (石井部員) がだされた。
 - ・以上の討議より、ダイバーシティ減免を来年度も継続することを、理事会に諮ることとした。
- [追記] 部会后、桑野ダイバーシティ委員長より作成された理事会資料がメール審議 (1/21) され、部会での意見を再確認 (石井部員、岸田理事) したうえで、一部加筆された。

5. 学生会員のアンケート調査

[別紙-6] pp. 25-42

- ・H24 年度学生会員へのアンケート調査の概要と H23 年度学生会員アンケートの結果について、須賀部員から説明がなされた。
- ・H24 年度の学生アンケートを実施することにより、3 ヶ年のデータが収集される。H23 年度から試行をはじめた若手会員・女性会員等への会費減免への周知や効果 (意識の推移など) を分析するため、今年度のアンケートは承認された。

6. 事業企画賞の審査結果

[別紙-7] pp. 43-44

- ・事務局より説明がなされ、異議なく承認された。

7. 永年継続正会員(法人)もしくは特別会員表彰候補 (「正会員(法人)もしくは特別会員の表彰に関する細則」による)

- ・事務局より説明がなされ、異議なく承認された。

[別紙-8] pp. 45-46

8. 所管委員会関連 (審議・報告)

1) 継続教育システム委員会

2) 男女共同参画・ダイバーシティに関する委員会 (H25/1/15 開催)

[別紙-9] pp. 47-48

- ・シニア WG において、65 歳以降のシニア会員の退会を防ぐため、学会での活用の場など検討する。

3) 本部支部活動活性化委員会

4) 技術普及委員会 (H24/11/28 開催)

[別紙-10] pp. 49-58

- ・渡邊部員より、講習会開催計画について報告がなされた。
- ・講習会等のチラシやポスターの配布は、各機関、企業の総務部ではなく技術部が良いとの意見が出された。

5) 会員データベース管理システム改善WG

- ・原田部員より、現在の進捗状況、今後のスケジュールについて報告がなされた。
- ・11/30 に発表したスケジュールでは 1 月末に説明会を実施する予定であったが、マニュアル作成が遅れており延期する。各支部事務局へは簡易版マニュアルを配布し、自主的に操作してもらい、その後説明会を開催する。

6) 支部活動情報の収集配信WG (H25/1/18 開催)

[別紙-11] pp. 59-68

- ・今村部員より、facebook の使い方・用語・プライバシー設定について、(PC を用いて web 上の FB を事例に) 説明がなされた。
- ・支部-本部間の情報共有や本部内の情報共有の「場」として検討をすすめることが了解された。

7) 学会 BCP 検討WG (H25/1/18 開催)

- ・石井部員より、学会 BCP の中間報告がなされ、承認された。今後、理事会 (1/25) にて説明を行う。

9. 新規入会希望者（平成 25 年 1 月）の報告 [別紙-12] pp. 69-74
・事務局より説明がなされ、異議なく承認された。
10. ダイバーシティ促進のための会費減免申込者（H25.1）の報告 [別紙-13] pp. 75-76
・事務局より説明がなされ、異議なく承認された。

〔報告事項〕

1. 新規入会希望者（平成 24 年 11 月）の報告【H24/11/19 部会メール審議承認済】 [別紙-14] pp. 77-82
2. 新規入会希望者（平成 24 年 12 月）の報告【H24/12/17 部会メール審議承認済】 [別紙-15] pp. 83-88
3. ダイバーシティ促進のための会費減免申込者（H24.11）の報告【H24/11/19 部会メール審議承認済】 [別紙-16] pp. 89-90
4. ダイバーシティ促進のための会費減免申込者（H24.12）の報告【H24/12/17 部会メール審議承認済】
・1~4 まではメール審議にて承認済事項。 [別紙-17] pp. 91-92
5. 講習会収支報告 [別紙-18] pp. 93-94
・平成 24 年 9 月-10 月開催分の講習会収支報告がなされた。
6. いさぼうネットとの連携 [別紙-19] pp. 95-96
・いさぼうネットとの第 1 回打合せ（12/19）の報告がなされた。
7. 地盤品質判定士
・第 1 回協議会の開催について報告がなされた。
8. 理事会報告 [別紙-20] pp. 97-106
・H24/11/30、12/26（書面会議）開催された理事会の報告がなされた。
9. 1 月 25 日（金）開催理事会への議題：
* 議題書中に「**審議事項**」、「**報告事項**」として記載した事項
10. 次回以降の部会等開催日程
会員・支部部会 : 平成 25 年 3 月 5 日（火）14:00~17:00